

科目名	デザイン研修 1								年度	2025	
英語科目名	Design Training 1								学期	通期	
学科・学年	デザイン科	グラフィックデザイン専攻	1 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	山本 佳子				教員の実務経験		有	実務経験の職種		デザイナー	
【科目の目的】											
デザイン研修は、デザイナーとしての視野を広げるため行う、短期研修プログラムである。訪問する地域・施設・文化の中で行われる見学や交流プログラム、制作体験などを通じて、言語や地域を越えてのデザインの役割やコミュニケーションの大切さを学ぶことを目的とする。											
【科目の概要】											
学校・カレッジ・学科が実施計画したデザイン研修内容が発表されたのち、オリエンテーションを実施、その後担任へ参加申込を行うというプロセスを経て、デザイン研修に参加する。研修を行う地域(国)および実施概要は、オリエンテーション時に詳細を伝える。											
【到達目標】											
目標A：事前に研修内容を理解して、調査する 目標B：共に行動する引率教員に報告・連絡・相談ができ、仲間と協調して行動する 目標C：体験したことを記録し、体験を振り返り報告書を作成する											
【授業の注意点】											
デザイン研修参加希望を保護者同意の上、決定したら申込締切日までに担任へ申し込むこと。また、終了後は、必ず担任へ報告し、速やかにレポートを提出すること。報告、レポート提出をもって合格とする。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている				レベル3 ふつう				レベル1 要努力		
到達目標 A	研修の事前調査をして、内容を深く理解している				研修の事前調査をして、ある程度内容を理解している				研修の事前調査が完成せず、内容を理解していない		
到達目標 B	報告・連絡・相談ができ、仲間と協調して行動できている				出来る範囲で報告・連絡・相談をして、なんとか仲間と協調して行動できている				報告・連絡・相談ができなく、仲間と協調して行動できていない		
到達目標 C	体験したことを記録し、体験を振り返り報告書を作成できた				体験したことを記録しなかったが、体験を振り返り報告書を作成できた				体験したことを記録せず、振り返り報告書も作成できなかった		
【教科書】											
特になし											
【参考資料】											
必要な資料配布があれば、その都度配布。											
【成績の評価方法・評価基準】											
レポート 60% 授業内容の理解度を確認するために実施する 平常点 40% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等